

「京・離宮巡り、前後」塚越としを

五重塔朝靄もやに寂さぶ百千鳥ももちどり

春の鯉こいぼくと日を食たぶ御影堂ごえいどう

菜の花なの小揺ひれて光る桂川

古書院へ黒文字垣たんゆうや春香かる

探幽たんゆうの襖た絵えに春惜はしみけり

ご寢所みゆきや蚊帳みちの名残はなりの吊金具うちよう

御幸道みゆき降ふる花銀杏はな瑞々みづかし

浴龍池よくりゆうち巡めぐる苑路えんろや松の花

王朝わうの調てうべべを奏かなづ白鷺しらぎよ

本陣ほんじんの紅殻べんがら格子ごうし黒牡丹

- ◆ 吟行先：桂離宮・修学院離宮、及び京都駅周辺の名刹、更に長浜市木之本宿を参観・回遊した。
- ◆ 五重塔：京都市南区の真言宗総本山・東寺に聳える日本最高の仏塔。（世界文化遺産）
- ◆ 御影堂：京都市下京区の西本願寺、親鸞聖人の木像が安置されている。（世界文化遺産）
- ◆ 桂離宮：京都市西京区。後陽成天皇の弟・智仁親王により宮家別荘として創建。総面積約七万㎡、雁行して建つ書院群・茶屋・池、これに調和する回遊式庭園は必見。
- ◆ 修学院離宮：京都市左京区。後水尾上皇の造営による山荘。上・中・下の三つの離宮からなり、総面積五四方㎡を超える。上の茶屋から大池越しに見る借景は雄大である。
- ◆ 本陣：長浜市・北国街道木之本宿。木之本本地蔵院の門前町として賑わった古い街並が当時の風情を残している。本陣跡には江戸時代、大名などが宿泊した宿札が残る。

平成二十八年四月